



ばななぐみ (4歳児)

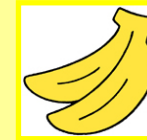


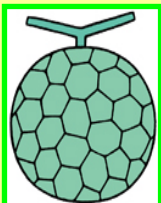
☆本当のかき氷みたいね☆



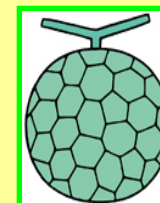
2月10日

夏にかき氷屋さんが来てくれた時に、「雪が沢山積もったらかき氷屋さんできるね」と話し合い、カップやストローを大事にとっておいた子どもたち。ついにその時がやってきました！「色水でかき氷作ってみよう」と誘うと「やったー」「ぼく、レインボーにするよ！」「と大盛り上がり。カップの中に雪を山盛りにしてシロップコーナーに向かうと、最初は「いちごにしよー」「ぼく、ブルーハワイ」「わたしレモン！」と、3種類の中から1種類選び、こぼさないように慎重に注いでいました。雪に色水が染みていく様子が何とも言えず、皆釘付けでした。おかわりを作る時に、「わたしオレンジにする」「えっ、オレンジあるん？」「赤と黄色混ぜたらできるよ」「紫だって作れるよ」と、子どもたち同士で教え合って楽しむ姿が見られました。出来上がると、お友達と雪山に座ってかき氷気分を堪能していました。





めろんぐみ (5歳児)



★ 憧れの1年生★



2月10日

小学校に向けて、文字を書く練習に取り組んでいます。背筋を伸ばして座り、鉛筆の持ち方や書き順を意識しながら、「手はこうやってパンの手(箸の持ち方)にするよ」と、正しく持とうとする姿や、「ここは止めるんだよね」「次ははらい」と、一つ一つ確めながら丁寧に書いています。また、文字を見ながら「ねぎの“ね”だ!」「ねこの“ね”もあるよ!」と、知っている言葉を思い浮かべたり、自分の名前の文字を見つけると嬉しそうに話したりする姿も見られ、文字への興味も広がっています。集中して机に向かう姿からは“憧れの1年生”への期待や自覚が感じられます。友達の良い姿勢を真似したり、書き順を確認し合ったりと互いに刺激を受けながら意欲を高めています。これからも、楽しみながら学ぼうとする気持ちが育つよういろいろな経験を重ねていきたいと思っています。

